

公共事業等事前評価結果整理表

主要目標番号	II. II-2.(3)
対象事業	急傾斜対策事業
主要目標	崖崩れ被害の防止

優先順位付けの考え方	対象地区・箇所名	個別事業の妥当性評価						事業間優先度の評価					事業間ランク	コメント	評価結果	
		公共関与、事業執行主体の妥当性	経済効率性	事業実施、規模の妥当性	整備手法の有効性	環境負荷への配慮	事業計画の熟度	貢献度ランクの評価			副次効果ランクの評価					
								貢献度ランク	過去の災害実績・緊急度・災害発生危険度の危険度点	想定被害額／人家戸数 百万円	副次効果ランク	評点				
過去の災害実績・緊急度、災害発生危険度が高く、想定被害額が大きい地区ほど優先する。	早川町高住「栃原山」	○	○	○	○	○	○	a	16	71	1	1	SI	事業間ランクSIであり、優先度が高い	実施	
								基準値	10	39	基準値	1.0				

副次効果評点シート

主要目標番号		II. II-2. (3)		主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所 で想定される副次効果	評価の説明	評価結果	
主要目標		崖崩れ被害の防止						
評価対象地区・箇所名		早川町高住「栃原山」						
主要目標項目	I 県民生活の豊かさと経済の発展を支える基盤充実	I-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上					
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上					
			(3) 市街地内の交通の円滑化					
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上					
		I-2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上					
			(2) 憩い空間の創出					
			(3) 生活排水処理機能の向上					
			(4) 良好な市街地空間の確保					
			(5) 適正な居住空間の確保					
	I-3. 農林水産業の振興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上						
		(2) 農業生産力の向上						
		(3) 農業用排水能力の向上						
		(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)						
		(5) 森林整備の効率化						
	II 暮らしと経済活動の安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保					
(2) 災害に強い道路の確保								
II-2. 洪水・土砂被害の防止		(1) 洪水被害の防止						
		(2) 土石流被害の防止						
		(3) 崖崩れ被害の防止						
		(4) 地滑り被害の防止						
II-3. 鳥獣被害の防止		(1) 鳥獣被害の軽減						
副次効果項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化						
		アクセス機能の維持						
		主要渋滞ポイントの解消						
	生活環境	水質の浄化						
		大気汚染の軽減						
		騒音・振動の軽減						
		良好な景観の創出						
		バリアフリー化の促進						
		ライフラインの強化						
		身近な緑地・交流の場の提供						
		飲雑用水の安定供給						
		糞尿の処理						
	地域の文化・学習等活動の支援							
	各種情報の円滑な提供							
	自然環境	水源涵養機能の向上						
生態系空間の再生								
事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保							
	緊急時の避難・救助機能の確保							
	被災時の被害波及の防止	●	○	県道の保全	1			
	既存施設の崩壊危険性の排除							
	走行安全性の確保							
生産性	林業生産力の向上							
	遊休農地の解消							
	新たな公共用地の創出							
	農地の保全							
その他	農林産物の販売促進							
	自然エネルギーの活用							
	リサイクルの推進							
	文化・歴史的資源等の保存・復元							
他事業との一体施工	●							
重要プロジェクトとしての位置づけ	●							
							副次効果 評点合計	1

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。

注2)副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合には1点とする。

注3)主要目標 I-1. (1) (2) (4) から副次効果として選択できるのは、そのうちの1項目に限ることとする。